

(専門分野Ⅱ)

授業科目	小児看護学方法論Ⅰ	講師	教員	実務経験	単位数
				○	1
学習目標	1.小児の成長・発達と発達段階に応じた日常生活援助を理解する。 2.小児と家族を取り巻く社会の現状とその支援について理解する。			時間数	
				30	
				学年	
				2	
				時期	
					第1学期
回数	主 題	学 習 内 容		授業方法	講師
1	小児の成長・発達	1.成長と発達とは 2.成長・発達の原則 3.形式的成長 4.生理機能の発達		講義	教員
2 ～ 4	生活行動の発達と援助方法	1.運動機能の発達と援助 2. 眠る・食べる・排泄する・身だしなみを整える行動の発達と援助		演習 発表	教員
5 6	感覚機能・認知機能の発達と援助方法	1. 見る・聞く・話す機能の発達と援助		講義	教員
7 8	小児における遊びと学び	1. 遊びの機能 2. 学びの機能		講義 演習	教員
9	学童期・思春期の成長・発達	1. 学童期・思春期とは 2. 学童期・思春期の成長・発達 3. 学童期・思春期にみられる健康問題		講義	教員
10 11	子どもと家族を取り巻く社会	1. 児童福祉 2. 医療費の支援 3. 母子健康 4. 予防接種		講義	教員
12	学校保健	1. 学校保健の目的 2. 健康診断・健康相談 3. 感染予防について 4. 学校保健活動の推進		講義	教員
13	子どもの虐待	1. 子どもの虐待とは 2. 子どもの虐待の特徴とその状況		講義	教員
14	小児医療体制と看護	1. 小児医療体制と看護の役割り 1)小児救急医療体制 2)周産期医療体制		講義	教員
15	評価	筆記試験 まとめ			
評価方法	筆記試験 100点	テキスト	系統看護学講座 小児看護学1 小児看護学概論 小児臨床看護総論 系統看護学講座 小児看護学2		

			小児臨床看護各論 国民衛生の動向
--	--	--	---------------------